

より良い地域づくりを目指して・・・



ふつみ
布都美地区
社会福祉推進協会
「福社会議」の様子

布都美地区



地区社協とは

住民の生活により近い地域で福祉を実践するため、区・町内会役員、民生委員児童委員、福祉推進員、愛育委員、栄養委員、老人クラブ、ボランティア等によって構成される任意の団体です。

地区社協は概ね小学校区単位で組織され、住民同士「助け合い」や「支え合い」により地域福祉を推進します。

地区社協の組織を赤磐市全域に！！
下記のセミナーに参加してこれからの地域づくり
について一緒に考えてみませんか！！



あかいわ地域づくりセミナー

日時 平成30年 **6月8日** **金** 13時30分～16時00分 (受付12時30分～)

場所 桜が丘いきいき交流センター【大ホール】 赤磐市桜が丘東5-5-391

対象 区長・町内会長、地区社協役員、民生委員児童委員、福祉推進員、老人クラブ役員、愛育委員、栄養委員、その他地域づくりに関心のあるかた 【定員250名程度】

① **基調講演** 『我が事・丸ごと』地域共生社会の実現に向けて』

【講師】 特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター (CLCJapan)
理事長 **池田 昌弘 氏**

② **シンポジウム** 『これからの地域づくりと地区社会福祉協議会～実践から考えるその役割と可能性～』

【コーディネーター】
池田 昌弘 氏
特定非営利活動法人
全国コミュニティライフ
サポートセンター理事長

【シンポジスト】
倉敷市粒江地区社会福祉協議会
会長 **田中 孝一 氏**
美作市福山地区社会福祉協議会
会長 **長瀬 鈴子 氏**



池田 昌弘 氏



平成30年度赤磐市社会福祉協議会事業計画

赤磐市社協の基本方針

少子・高齢化の進行や、家庭機能や人との関わり方の変化などによって、経済的困窮者や社会的孤立といった、社会が直面する福祉課題は多様化・複雑化してきています。本会はそのような地域の福祉課題に対し、地域自身がその解決にあたるような体制づくりや、住民同士の支え合いのしくみづくりの構築を支援し、誰もが住み慣れた地域の中で、安心して生活できる“福祉のまちづくり”を目指しています。

また、経済的・社会的に困窮しているかたへ、包括的・継続的な相談支援ができるよう、地域を基盤としたセーフティネットや、権利擁護の支援体制の整備を進めます。

さらに、指定管理施設・老人福祉センターの運営や介護保険事業等によって地域から求められる役割に応え、住民に必要とされる社協として、以下の事業を展開していきます。

- I. 地域福祉推進事業**
 - ① 地域ネットワークづくり**
 - 「二人の不幸も見逃さない地域の絆づくり〜あかいわ改革・行動宣言〜」を着実に実行し、身近な地域においてあらゆる生活課題を受け止め、解決につなげるための基盤づくりを進めます。
 - 。近所福祉ネットワーク活動の推進
 - 。第2次地域福祉活動計画改訂版の進行・管理(新)
 - 。地区社協の設置促進及び活動強化 など
 - ② あかいわボランティアセンターの運営**
 - ボランティアを求める側のニーズ把握に努めるとともに、ボランティアへの情報提供や情報交換の場づくりなどの活動支援を進めます。
 - また災害発生後、迅速に災害ボランティアセンターを立ち上げ適切な運営ができるように設置運営訓練を行います。
 - 。ボランティアセンターの充実強化
 - 。災害発生時の支援体制の整備 など
 - ③ 高齢者・障がい者(児)・子どもへの支援**
 - 全ての住民が地域で安心して自立した生活を送ることができるよう、生活支援や社会参加の促進を図ります。
 - 。子育て支援事業の実施
 - 。給付・貸出事業の実施 など
 - ④ その他福祉活動**
 - 関係機関との連携を図りながら、福祉活動の充実強化に努めます。
- II. 総合相談支援事業**
 - ① 総合相談・支援体制の充実**
 - 生活に不安や困りごとを抱える人への、包括的・継続的な総合相談体制の整備や地域を基盤としたセーフティネットの構築に努めます。

赤磐市社協の基本理念

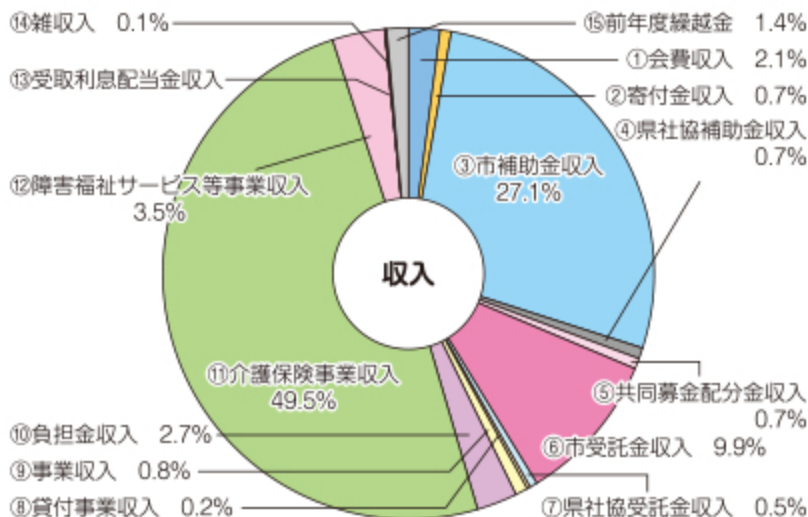
みんなで手を取り合い 笑顔で暮らせるまち あかいわ

- III. 介護保険事業**
 - ① 収益性の確保**
 - 利用者確保・拡大に一層努め、質の高いサービスの提供を図りつつ、効率性にも重点を置いて収支改善に努めます。また、障がい者を対象とした新たなサービスについても検討を行い、収入増を図ります。
 - 。各種介護保険事業
 - 。障がい者を支援するためのシステムづくり【新規】
 - ② サービス品質の向上**
 - 職員研修の体制整備を行い、サービスの質の向上に取り組み、魅力ある事業所になれるように新しいニーズやアイデアを取り入れていきます。
 - 。各事業所における年間研修計画の作成・実施
 - 。専門的研修への参加促進 など
 - ③ 事業所での情報共有と連携・広域での情報交換と連携**
 - 事業所において定期的に職員会議を開催し、情報を交換・共有し職員間の連携を深めます。また、自治体や他事業所といった関係機関との協働体制を強化します。
 - 。事業所における職員会議の継続
 - 。管理者定例会議の継続 など
- IV. 法人運営事業**
 - ① 組織の基盤・体制強化**
 - 改正社会福祉法下において社会福祉法人に求められる責務を果たすべく、組織体制の強化及び事業運営の透明性の向上、地域における公益的な取組みなど、地域福祉の担い手として住民から信頼される運営体制を目指します。
 - 。各種会議等の開催(理事会・評議員会等)
 - 。社会福祉法人としての
 - 。地域における公益的な取組
 - 。赤磐市社会福祉法人連絡会の設立【新】 など
 - ② 財政運営の適正化**
 - 本会の進める発展・強化計画のもとに、事業の効率や成果を慎重に見極めながら、事業を円滑に進めていくための財政基盤の健全化・安定化に向けて取り組みます。
 - 。発展・強化計画の実行(新) など
 - ③ 広報啓発事業**
 - 。広報紙「福祉のひろば」の発行
 - 。ホームページ等による情報発信 など
 - ④ 指定管理施設の管理・経営**
 - V. 山陽老人福祉センター「みのり荘」運営事業**
 - ① 老人福祉センター施設の安定的な管理・運営**
 - 利用者の健康維持・増進を支援するため、老人福祉センター及び温泉施設の安定的な維持管理・運営を行います。
 - 。老人福祉センターの維持管理・運営 など
 - ② 施設利用の促進**
 - 地域の方々に、憩いや交流の場としてご利用いただけるよう、各種講座・趣味活動・イベントなどを充実するとともに、PRを的確に行い、老人福祉センターの利用促進を図ります。
 - 。各種講座・イベント等の開催 など
 - ③ 福祉避難所・緊急一時避難所の開設体制**
 - 。老人福祉センターのあり方についての検討会【新】

平成30年度赤磐市社会福祉協議会資金収支当初予算

平成30年度事業計画に伴う予算は下記のとおりです。

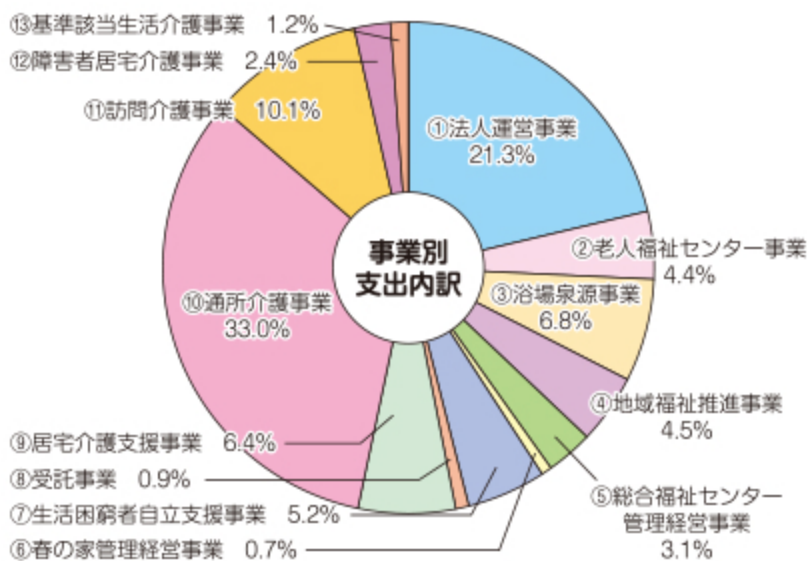
詳しい予算書は閲覧できますので、社会福祉協議会までお問い合わせください。



◆収入

(単位:千円)

収入科目	本年度予算額
①会費収入	8,580
②寄付金収入	3,048
③市補助金収入	112,723
④県社協補助金収入	3,000
⑤共同募金配分金収入	2,900
⑥市受託金収入	41,275
⑦県社協受託金収入	2,087
⑧貸付事業収入	900
⑨事業収入	3,422
⑩負担金収入	11,078
⑪介護保険事業収入	205,930
⑫障害福祉サービス等事業収入	14,285
⑬受取利息配当金収入	130
⑭雑収入	464
⑮前年度繰越金	5,911
収入合計	415,733



◆事業別支出内訳

(単位:千円)

事業名	本年度予算額
①法人運営事業	88,559
②老人福祉センター事業	18,460
③浴場泉源事業	28,141
④地域福祉推進事業	18,963
⑤総合福祉センター管理経営事業	12,840
⑥春の家管理経営事業	2,884
⑦生活困窮者自立支援事業	21,600
⑧受託事業	3,619
⑨居宅介護支援事業	26,553
⑩通所介護事業	137,154
⑪訪問介護事業	42,199
⑫障害者居宅介護事業	9,884
⑬基準該当生活介護事業	4,877
支出合計	415,733

※拠点区分・サービス区分間繰入金収入・繰入金支出(38,835千円)除く

地域密着の福祉総合サービス

福祉用具レンタル・介護用品販売

小規模多機能ホーム
居宅介護支援事業所
介護保険住宅改修
訪問看護・訪問リハビリ



有限会社 山陽メディック



株式会社 山陽アエラ

〒701-4233 瀬戸内市邑久町向山76

FAX.0869-24-1289

TEL.0869-24-1052

上仁保地区

～三世代交流と消防訓練～

3月24日（土）上仁保コミュニティハウスにて開催されました。この日は地元消防団員も参加し、消火器を使用した消防訓練を実施しました。ふれあいサロンでこの取り組みをされるのは初めてということでしたが、普段の参加者を上回る40名の参加がありました。子どもたちに消火器の使い方を教えようと始めた取り組みですが、ひとり暮らしの高齢者のかたも参加され、消防団員から「火事の際は消防を待たず、すぐに避難するようにね」と声をかけられていました。ふれあいサロンの実施によって、ふれあいだけでなく、学びの場づくりにもつながっています。



由津里地区

～ちょっとした工夫から～

3月19日（月）、由津里公民館にて開催されました。

地域のかたによるオカリナとアコーディオンの二重奏で華やかに幕明けし、消防署員による講話など充実した内容でした。

由津里ふれあいサロンは、地区の高齢者のかたなどに手づくりのお弁当を届ける活動をしているボランティアグループのさくら会との協働のもと実施されています。

また、代表のちょっとした工夫で、向かいあわせの席にしたことで会話が増えていると実感されており、これからもワイワイガヤガヤと活気に満ちたふれあいサロンを実施していきたいと話されていました。



ふれあい・いきいきサロン活動紹介

周匝上地区

～ふれあいサロン開催中～

3月14日（水）さくら会館にて開催されました。お雛様作り、オカリナ演奏、かみかみ体操、健康注意の呼びかけ他、歌を歌ったりと盛りだくさんで皆さん楽しまれました。今回、地元の某企業のかたの温かい計らいでのぼり旗を作成され、この日にお披露目されました。「のぼり旗は、皆さんが自然と笑顔になって集まれる目印になるといいな。」と代表のかた。ピンクののぼり旗を目印にふれあいサロン開催中です！！



吉原地区

～熱戦！皆で風船バレー～

2月24日（土）吉原集会所にて開催されました。この日は、社会福祉協議会のレクリエーション用品を使って風船バレーを楽しみました。参加者同士で熱戦を繰り広げ、体を動かしたあとは、皆で会食をし、楽しまれました。

吉原地区では、毎回たくさんのかたが参加をし、参加者はふれあいサロンでの交流や会話を楽しみにしておられます。「これからも、地域の憩いの場として、楽しく続けられるふれあいサロンを企画していきたい」と代表が話されていました。



山陽老人福祉センターからのお知らせ

温泉開業20周年



皆様のご愛顧のもと、山陽老人福祉センター

温泉施設「足王乃湯」は

開業20周年を記念し

平成30年6月10日で開業20周年を迎えます。

6月10日（日）は、「足王乃湯」の**入湯料を無料**といたします。
(年齢制限及び市内・市外などの制限はありません)

センターでは高齢者がいきいきと楽しめる講座やイベントを企画しています。

健康講座 健康に関する話を聴いたり、身体を動かして健康寿命を伸ばしましょう!!

① ふれあい健康教室

講師：吉備国際大学 非常勤講師・健康運動指導士
高見 博子 氏

毎月最終火曜日 13:30～15:00 (6月は26日)

② 美術を用いた健康教室 (各回定員：40名)

講師：環太平洋大学 体育学部 健康科学科 准教授
古山 喜一 氏

6月8日 (金) 13:30～15:00 「クレヨンでひっかき絵を描こう」
6月22日 (金) 13:30～15:00 「花のお弁当箱作り」(材料費：500円)

③ 学生企画による健康教室 (各回定員：30名)

講師：環太平洋大学 体育学部 健康科学科 学生

6月28日 (木) 12:30～14:00
「日常生活動作を豊かにする。～肩の可動域を改善する～」
6月29日 (金) 10:30～12:00
「姿勢改善 “不調の原因は姿勢にあり!!” ～ストレッチと体操～」
7月13日 (金) 10:30～12:00
「無理なく体を動かし、脳の若返り～チェアエクササイズ&脳トレ～」

娯楽講座 みんなで歌ったり、演奏や落語を聴いたりして楽しい時間を過ごしましょう!!

① しの笛と歌おう会&ボランティアによる娯楽講座

演者：しの笛び～ひゃら会・ボランティア
6月14日 (木)・7月17日 (火)・8月23日 (木)・
9月21日 (金)・10月16日 (火)・11月22日 (木)・
12月18日 (火) 10:00～12:00

② 『足王乃湯』ハワイアンステージ

演者：アロハメイツ・フラシスターズ・
ブメハナ大苅田・ときめきフラ

毎月第3土曜日 10:00～12:00
(6月16日・7月21日・8月18日・9月15日)

③ 大梅ちぎり

6月上旬
※梅の生育状況をもとに5月下旬までに決定

④ 第2回 カラオケ発表会

9月9日 (日) 予定
※7月中旬～8月中旬に申し込み受付予定(申し込み人数等は未定)

◎ 事前申し込み 6月1日 (金) より (先着順)

一部材料費(実費)や事前申し込みが必要な講座があります。

お問い合わせは ☎(086)955-3732 まで。

各種消火器・消火設備・警報設備・避難設備・防災機器



株式会社 岩本

〒709-0811 岡山県赤磐市高屋348

TEL (086)955-0064 FAX (086)955-0051

赤磐くらし・しごと応援団 登録団体紹介



～たくさんのかたにサポーターとしてご協力いただいています！～

本会では、平成30年3月1日より、一人の不幸も見逃さない地域の絆づくりに向けて、生活困窮者の暮らしや仕事を応援するため、「赤磐くらし・しごと応援団」を設立しました。

平成30年4月現在、団体サポーターとして13団体、個人サポーターとして4名のかたがたにご登録いただき、食料支援、日用品等支援、就労支援、生活支援等ご協力いただいています。

本会では多様なニーズに対応する為、今後も引き続き、サポーターとしてご協力いただける団体・企業・商店及び福祉施設・事業所等募集していますので、皆さまのご支援とご協力をお願いします。

★登録団体サポーター紹介★

(敬称略)

- NPO法人 フードバンク岡山
- エコプラザあかいわ (赤磐市環境センター)
- ライフフィール
- 株式会社 金信建設
- 大和ハウス工業株式会社 岡山工場
- 大和コアファクトリー株式会社
- ルーブル株式会社 山陽店
- 株式会社天満屋ストア 天満屋ハピーズ山陽店
- 株式会社天満屋ストア 天満屋ハピーズ赤坂店
- 株式会社天満屋ストア 天満屋ハピーマート吉井店
- 生活協同組合おかやまコープ
- 株式会社 安東組
- 株式会社 東本建設

※登録順に掲載しています。

サポーターとして活動を希望されるかたは、
まずはお問い合わせください！

天満屋ハピーズ山陽店様より
食品や日用品を
ご寄付いただきました。



ライフフィール様より
電子レンジ等日用品を
ご寄付いただきました。



ルーブル株式会社山陽店様より
石鹸をご寄付いただきました。



【お問い合わせ】 **赤磐市社会福祉協議会 生活支援課**
赤磐市下市344 赤磐市社会福祉事務所内

☎(086) 955-5500

2018 夏のボランティア体験事業 参加者募集

赤磐市内の福祉施設や地域のボランティアグループのご協力をいただき、2018夏のボランティア体験事業を実施します。

ボランティア活動を始めたいと思っているかた、自分にあった活動を見つけたいと思っているかた、この機会にボランティア活動を体験してみませんか！



活動期間等 7月中旬～8月下旬（事前・事後研修会等の日程は下記のとおり）

地域	事前研修会・活動調整会議	事後研修会
山陽地域	7月14日（土）13:30～15:00 中央公民館	9月1日（土）13:30～15:00 中央公民館
赤坂地域	7月14日（土）9:30～11:00 赤坂福祉サービスセンター春の家	9月1日（土）12:30～14:00 赤坂福祉サービスセンター春の家
熊山地域	7月7日（土）10:00～11:30 熊山保健福祉総合センター	9月1日（土）10:00～11:30 熊山保健福祉総合センター
吉井地域	7月7日（土）10:00～11:30 吉井会館	9月1日（土）10:00～11:30 吉井会館

※ 山陽地域内の施設・団体で活動する高陽中学校及び桜が丘中学校の学生は、事前研修会は別途開催しますので、14時00分からの活動調整会議にご参加ください。

参加対象 赤磐市内の在住、在学、在勤の中学生以上で次の要件を満たすかた

- ① ボランティア活動に関心があり、自らの意思で参加を希望されるかた
- ② 決められた約束事を守り、責任ある行動がとれるかた
- ③ 事前研修会・活動調整会議、事後研修会に参加できるかた

※中学生は保護者の同意が必要です。

※山陽地域内の活動先を希望する人は、中学2年生以上とします。



活動内容 福祉施設や地域でのボランティア活動

参加費 350円（ボランティア活動保険代）

申込方法 6月1日（金）より、あかいわボランティアセンター各ステーションで募集要項及び参加申込書を配布しますので、お立ち寄りください。
なお、市内の中学生のかたには、学校を通じてご案内します。

申込締切 6月29日（金）

身近にできる「活動」 介護用品・育児用品サイクル情報

介護や子育てで世帯の負担軽減や資源の有効活用を図るため、使わなくなった介護用品、育児用品を提供していただき、必要とするかたに斡旋しています。
原則、各年度で一世帯あたり一品とします。

育児用品登録情報

ゆずります

- ・ベビーシート ・バギー
- ・ベビークーファン
- ・ベビーカー

ゆずってください

- ・チャイルドシート
- ・ベビーベッド
- ・ベビーカー

介護用品登録情報

ゆずります

- ・シャワーチェア ・浴槽台
- ・介護用ベッド ・歩行器 ・杖
- ・防水シート ・シルバーカー
- ・紙パンツ ・尿とりパッド

ゆずってください

- ・車いす

（注）ご利用にあたっては、利用制限等がございますので、詳細については各事務所へお問い合わせください。

寄付御礼

お寄せいただいたご寄付は住みよい街づくりに向けた福祉事業に活用させていただきます。
温かいお気持ちをお寄せいただき、ありがとうございました。(敬称略)

(平成30年3月1日〜平成30年4月30日受付分)

★香典(返し)

- 岩田 岡村富美子(故・岡村 透)
- 河本 岩本 勝(故・岩本カツ子)
- 南方 長島扶美恵(故・長島 二)
- 尾谷 藤原 修(故・藤原 瀧代)
- 西中 岡野 一代(故・岡野 忠良)
- 桜が丘西六丁目 西崎美沙子(故・西崎 茂子)
- 山口 大林 弘(故・大林 時雄)
- 山口 中藤 由貴(故・原田 暢子)
- 東郷部 福井 孝之(故・福井南壽子)
- 小原 藤原 章夫(故・藤原 良子)
- 惣分 常安 良男(故・常安 愛子)
- 稗田 野波 一之(故・野波 惣二)
- 稗田 小山 康子(故・西岡美哉子)
- 小瀬木 佐々木義昭(故・佐々木誠夫)
- 殿谷 森川 立美(故・森川 綾女)
- 草生 奥田 智明(故・小川 初枝)
- 稲波 難波 朱美(故・難波 公江)

★一般寄付

- 穂崎 小倉 増保
- 穂崎 芳愛産業(3月・4月)
- 下市 西山殖林組合
- 五日市 山陽建工株式会社安全衛生協議会
- 桜が丘東 自強術桜が丘東

寄付御礼

西山殖林組合より寄付金を頂きました。
この寄附金は地域の障がい者福祉の増進のために有効に活用させていただきます。



ひのきしんデー清掃活動

4月29日(日)の祝日、天理教赤磐分教会による、山陽総合福祉センター周辺の草抜き、ゴミ拾い等の清掃活動が行われました。早朝から暑い中28名のかたにご参加いただき、施設周辺は見違えるほど綺麗になりました。ご参加いただいた皆様、ほんとうにありがとうございました。

平成30年度赤磐市社会福祉協議会 会員加入のお願い

社会福祉協議会の活動はみなさまからの会費で支えられています

赤磐市社会福祉協議会は、住み慣れた地域で安心して生活できる福祉のまちづくりを目指し、赤磐市と協働して地域福祉を推進する公共性の高い団体です。

本会では、福祉のまちづくりを積極的に進めるため、地域福祉を支援して下さる住民会員・賛助会員を募集しております。本会の活動に対しましてご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

住民会員

- 普通会員 1口 1,000円
- 特別会員 1口 1,000円を3口以上

賛助会員(法人・企業)

1口 3,000円以上

会費の納め方は?

住民会員は、地区役員等を通じて会員募集のお願いをしています。
また、年間を通して各事務所でも受け付けています。

主な会員会費の使途

- 高齢者の見守り・助け合い活動
 - ・ふれあい・いきいきサロン
- 福祉教育
 - ・夏のボランティア体験
- 障がい者(児)の支援
 - ・障がい者作品展
- ボランティアの育成
 - ・災害ボランティアセンター設置運営訓練
- 子育ての支援
 - ・育児用品無料交換会



会員特典事業

- ・介護機器貸出事業
- ・子育て紙おむつ給付事業
- ・おむつ等給付事業
- ・福祉車両貸出事業
- ・介護用品、育児用品リサイクル事業

「福祉のひろば」に皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。
宛先 〒709-0821 赤磐市河本 778-1
赤磐市社会福祉協議会

- 本所(代表) ☎955-8777 赤坂事務所 ☎957-2334
- 地域福祉課 ☎955-8877 熊山事務所 ☎995-2336
- 生活支援課 ☎955-5500 吉井事務所 ☎954-2533